



おしらせ

7月17日は
「理学療法の日」

7月12日 10:00~16:00

—各種イベント・相談開催—

理学療法フェア2015

イオン名護店

介護予防推進キャンペーン

サンエー西原シティ

協会活動

通所事業部主催 通所リハのオリエンテーション

平成27年5月19日（火）に行われた、通所事業部主催の「通所リハのオリエンテーション」は77名の通所リハ関係者が集まり行われました。通所事業部の紹介や、通所リハビリテーションの役割についての説明に加え、平成27年度の介護報酬改定についても講義を行いました。今回の介護報酬改定ではリハビリテーションマネジメント加算Ⅱの取得や生活行為向上リハビリテーション実施加算について、多くの事業所が悩んでいるようです。他の事業所がどのように取り組んでいるのか、今後どのような方法で取り組んでいくのかなど、改定後に各事業所で疑問に思う点・工夫している点などを共有することができました。厚生労働省のQ&Aも出揃ってない中で、現時点の情報を共有できた各事業所は満足していただけたようです（アンケート結果より）。今後も勉強会を計画しますので、広報誌やホームページを御覧になって、気軽にご参加ください。※活動の詳細はHPをご覧ください。



パーキンソン病友の会主催 総会・医療講演会のサポート活動報告！



日時：平成27年5月31日（日）11時30分～16時 場所：沖縄県総合福祉センター西棟4F

講演会参加者：100名程度

活動内容：会場設営、駐車場～会場までの移動介助、会場内移動介助等

サポーター：①吉澤雪乃（大浜第二病院）②上地誠之（北中城若松病院）③宮里朝康（ファミリークリニックきたなかぐすく）

・当日の役割は、エレベーターホールから会場、会場内の歩行サポートで、参加者は歩行が不安定な方も多く、突進歩行の制止場面や、通路で方向転換時にバランスを崩し後方転倒を支える場面もあり、事故に至る状況を防ぐ事が出来た。・友の会のメンバーと話す機会もあり、『病院でのリハビリは、自宅に戻って自分なりの生活を工夫して行うための基礎体力を作るところで、みんなそれぞれ違うから、退院後は自分で工夫しなければいけない』と話も聴くことができた。私達の知識と技術・人間力は、病院だけではなく、地域に戻った後も提供し続ける必要があると感じた。月に1回の交流会が開催されているので、皆さんもサポーターとして参加してみませんか。 宮里朝康（ファミリークリニックきたなかぐすく）

平成27年度定時総会開催

平成27年5月30日（土）、沖縄県総合福祉センター第6・7会議室にて平成27年度定時総会（議長：津覇健太郎氏・波平静香氏）が開催されました。今回の定時総会では平成26年度の事業報告・決算を中心に審議され、県民への情報発信方法や外部関係機関との関わりなど公益法人としての役割を果たす機能の必要性について多くの意見が挙がりました。また、入会金制度や会員割引制度の導入が承認されました。それから第18・19回沖縄県理学療法学会の大会長が兼島広樹氏に決定し、委嘱状が交付されました。定時総会後には懇談会が催され、会員相互の交流と情報交換を行いました。



平成27年度第1回ブロック長会議開催



平成27年5月30日（土）、沖縄県総合福祉センター第6会議室にて平成27年度第1回ブロック長会議が開催されました。5ブロックのブロック長・副ブロック長と理事・部長が招集され、平成26年度の事業報告や平成27年度の計画、各部局との調整を図り、円滑な事業運営ができるよう連携強化されました。特に当会各事業における人材確保については大きな課題となっており、ブロックで行われる「理学療法部門責任者連絡会議」で会員各々の協力を直接求めることとなりました。会員の皆様にもご理解いただき、当協会の活動へもより積極的な参加をお願いします。



4月の琉球新報に沖縄リハビリテーションセンター病院所属の理学療法士照屋修平氏（写真左が照屋氏、次にクライアントの儀間さん）が掲載されました。照屋氏は外来リハビリに所属しており、多くの患者さんに質の高い理学療法を展開しております。照屋氏はクライアントの儀間さんと目標を見つけ、3.8kmトリムマラソンに初挑戦しました。そんな、照屋氏をインタビューしてみました。

クライアントとマラソンを走るまでの経緯や努力したことは？

クライアントは平成24年3月に左被殻出血を発症し、平成24年10月に回復期病棟を退院してから外来リハで上肢リハを中心に行っていました。その時、クライアント本人より「マラソン大会に参加したい。麻痺があっても出来るっていうのをみんなに証明したい」と強く語っていました。そして、平成27年4月に開催される「あやはしまラソン」の3.8kmの部に照準を合わせて理学療法介入していきました。当初は麻痺側下肢の短下肢装具が合わなかったり、麻痺による代償動作が強く、思うように歩行スピードが上がらなかったり、疲れて長距離を歩くことが出来ずにいました。理学療法では装具の調整や代償動作をなるべく抑えるように介入し、歩きやすい身体づくりを徹底的に行ってきました。介入して半年ほど経つと代償動作も軽減され、スピードも出るようになりましたが、3.8kmも同じペースで歩くのは不可能でした。そこで自宅に帰ってからもクライアント自身で自宅周りを毎日ウォーキングし、あやはしまラソン直前の合同練習会では3.8kmを48分で歩くことができました（制限時間は50分）。当日、無事に完走することができ、とても満足した表情をしていました。この表情を見た時に「最初は難しいと思ったけど諦めずに最後まで関わって本当に良かった」と心から思いました。

「あやはしまラソン」の3.8kmの部に照準を合わせて理学療法介入していきました。当初は麻痺側下肢の短下肢装具が合わなかったり、麻痺による代償動作が強く、思うように歩行スピードが上がらなかったり、疲れて長距離を歩くことが出来ずにいました。理学療法では装具の調整や代償動作をなるべく抑えるように介入し、歩きやすい身体づくりを徹底的に行ってきました。介入して半年ほど経つと代償動作も軽減され、スピードも出るようになりましたが、3.8kmも同じペースで歩くのは不可能でした。そこで自宅に帰ってからもクライアント自身で自宅周りを毎日ウォーキングし、あやはしまラソン直前の合同練習会では3.8kmを48分で歩くことができました（制限時間は50分）。当日、無事に完走することができ、とても満足した表情をしていました。この表情を見た時に「最初は難しいと思ったけど諦めずに最後まで関わって本当に良かった」と心から思いました。

理学療法士の皆さんへメッセージ

私は「努力は必ず報われる」という言葉が座右の銘ですが、中には努力が必ず報われるとは限らない方もいると思います。だから、理学療法士はクライアントの努力が報われるように軌道修正するのが理学療法士の仕事だと思います。努力が報われるためには、明確な目標と方針を立てる事が大事だと思います。時々後輩理学療法士のカルテを覗くと目標なのか方針なのか分からない時があります。明確な目標と方針さえあれば、理学療法士の介入頻度が少なくてもしっかり目標は達成できると実感しました（クライアント本人は1回/2週の頻度で介入）。

急性期、回復期、慢性期など様々な分野でクライアントと関わる機会があると思いますが、曖昧な目標や方針ではなく、しっかり耳を傾け明確な目標や方針を立て、社会参加出来るように軌道修正出来るセラピストが沢山増えるとよいと思いました。取材：広報部宮里



琉球新報 2015年（平成27年）4月6日月曜日 25面記事

第50回日本理学療法学術大会レポート



「第50回日本理学療法学術大会に参加して」

比嘉誠伍（社会医療法人仁愛会 浦添総合病院）

今回、6月5日から7日までの3日間、第50回日本理学療法学術大会に参加してきました。今回、私はポスター発表での1時間の自由討議という形での参加になりました。短い時間ではありましたが、いろいろな病院や環境の療法士とのディスカッションはとても刺激的であり、有意義な時間でした。参加者の中には、病院で働いている療法士から大学院に所属している療法士、またまだ療法士免許を取得していない学生の発表参加者もみられ、様々な視点、分野の発表をみることができました。また、各分野での基礎研究をけん引されている有名な先生方のシンポジウムでは、今回のテーマである「理学療法50年のあゆみと展望～新たなる可能性

への挑戦～」に沿って、現在の日本の理学療法研究のレベルや世界の理学療法のレベル、また今後の展望や現在行っている研究など、滅多に参加できない講演も聴くことが出来ました。今回、私は「当院での人工膝関節全置換術施行患者の自己効力感の傾向」という演題で参加しディスカッションさせてもらいました。同じ分野で臨床研究されている療法士との意見交換では、今回の研究結果の考察や、現在はこういった研究を行っているのか、また中には研究デザインに対してのご指摘などもあり、非常に有意義で刺激的な時間でした。それと同時に自分の知識・実力がまだまだ不十分ということも認識でき、今後やっていかなければならない課題も見つけることができました。これからも臨床研究を通して療法士としての技術・知識力を高め、質の高い患者様へのサービス還元・提供が出来るように今後も頑張っていきたいと思っております。

「第50回日本理学療法学会に参加して」
藤崎真菜（医療法人タピック 沖縄リハビリテーションセンター病院）

平成27年6月5日から7日の3日間、東京国際フォーラムで開催された第50回日本理学療法学会に参加させて頂きました。今回のテーマは（理学療法50年のあゆみと展望）～新たな可能性への挑戦～でした。1万人を超える多くの参加者で、3日間全てが充実したものとなりました。今回初めての学会参加ということもあり、本当に貴重な体験をさせて頂きました。学会大会を通して臨床と研究の連携・医師と理学療法士の連携がとても重要で今後の医療、リハビリテーションの発展に繋がっていくと感じました。又、日々の臨床で疑問に思うことの重要性を改めて感じることも出来ました。他県のセラピストと話しをする事で沖縄の特色を改めて感じることも出来ました。今回参加させて頂いた経験をもとに今後に繋げ発展させていければと感じました。



事務局便り

※理事会報告はホームページに掲載しております。尚、掲載までに時間を要しますのでお急ぎの方は事務所までお問い合わせください。

■注意■異動申請 お手続きをお願いします！
勤務先、自宅、氏名など会員情報に変更になった際は、速やかに会員情報の変更申請をお願いします。お手続きは「マイページ」から、お早めをお願いいたします。

※会費未納者への周知依頼 残高不足や振込用紙の未確認のため、ご本人の知らないうちに会費未納による退会になる可能性があります。退会になると研修などの履修によるポイントを失い、参加費などの優遇を受けることができません。会員同士で今一度確認をお願いします。

平成27年度 沖縄県理学療法士協会 献血強化月間への協力お願い

実施目的：沖縄県の血液在庫事情を安定させ、県民の救命・健康維持に役立てる。
開催期間：平成27年7月1日～7月31日 献血場所：くもじ献血ルーム
移動採血車：ジャスコ具志川店・北谷店（日曜日午後）
対象者：沖縄県理学療法士協会会員と目的に賛同する全県民
※介護予防推進キャンペーン2015 平成27年7月12日（日）12:00～17:00サンエー西原シティーに献血バスを配置。目標は50名です。献血へのご協力をお願いします。問い合わせ先：935-5517 ファミリークリニックきたなかくすぐ宮里朝康

会員の皆様へ 日本理学療法士協会から重要なお知らせ（会費割引制度）

このたび、2015年度年会費より「育児休業割引」と「シニア割引」が導入されることになりました。対象の会員様におかれましては、ぜひご活用頂ければ幸いです。詳細をご確認の上マイページよりご申請ください。

育児休業割引 育児休業期間中に割引申請を行った会員について次年度会費を割引する制度
シニア割引 満65歳以上かつ会員歴25年以上の在会会員で割引申請を行った者について、以降の年会費を割引する制度

※詳しくは日本理学療法士協会ホームページをご確認ください。日本理学療法士協会<http://www.japanpt.or.jp/>

教育学術局便り

新人教育プログラム研修会について

日本理学療法士協会では、養成校をご卒業された皆様のさらなる学術向上を目指し、卒業後の生涯学教育として「新人教育プログラム」が、会員の所属地域ごとに毎年開催されています。沖縄県理学療法士協会では、7月から新人教育プログラム研修会がはじまります！
ぜひ卒業生の皆様、または、まだ修了していない会員の皆様の参加をお待ちしております。

■平成27年度新人教育プログラム研修会日程のお知らせ■

○中南部ブロック 新人教育プログラム研修会

日 程	平成27年7月4日（土）受付13:00～	5日（日）受付08:45～
場 所	沖縄リハビリテーション福祉学院 住所：島尻郡与那原町板良敷1380-1	
内 容	[4日（土）]	[5日（日）]
	13:30～ オリエンテーション	09:00 オリエンテーション
	14:00 B-1 一次救命処置と基本処置	09:30 D-2 生涯学習と理学療法の専門領域
	15:10 B-2 クリニカルリーズニング	10:40 A-1 理学療法と倫理
	16:20 B-4 症例報告・発表の仕方※1	11:50 A-2 協会組織と生涯学習システム
	17:30 D-3 理学療法の研究手法論	13:00 A-3 リスクマネジメント
		14:10 A-4 人間関係および接遇
		15:20 A-5 理学療法における関連法規
		16:30 E-2 コーチングとティーチング

○中北部ブロック 新人教育プログラム研修会

日 程	平成27年7月25日（土）受付13:00～	26日（日）受付08:45～
場 所	琉球リハビリテーション学院 住所：国頭郡金武町4348-2	
内 容	[25日（土）] 13:30～ オリエンテーション 14:00 B-1 一次救命処置と基本処置 15:10 B-2 クリニカルリーズニング 16:20 B-3 統計方法論※1 17:30 D-1 社会の中の理学療法	[26日（日）] 09:00 オリエンテーション 09:30 D-2 生涯学習と理学療法の専門領域 10:40 A-1 理学療法と倫理 11:50 A-2 協会組織と生涯学習システム 13:00 A-3 リスクマネジメント 14:10 A-4 人間関係および接遇 15:20 A-5 理学療法における関連法規 16:30 E-2 コーチングとティーチング

※1：学士・高度専門士を取得した会員はB3・B4が免除となります。平成24年度以降の入会者から適応です。

■研修会に関する説明事項■

※参加費は1講座500円です。

1. 研修会の対象は、新人教育プログラム未修了の会員です。
2. 会員が所属しているブロックに関わらず、すべての研修会へ参加することができます。ブロックで参加者を限定しておりません。お近くの会場、都合のよい日程にご参加ください。
3. 新人教育プログラム研修会や他の講習会、学術大会等に参加される際には、必ず「会員証（楽天カードではありません）」をご持参ください。
4. 新人教育プログラムに関するお問い合わせは、沖縄県理学療法士協会のホームページの「問い合わせ書（会員）」に「新人教育プログラムについて」という題をつけてお問い合わせください。後日ご返答いたします。

■新人教育プログラム研修テーマと履修要件■

1. 必須初期研修は、すべて受講し5単位取得することが要件です。
2. 選択研修は、修了要件を満たすよう選択して受講し、10単位を取得することが要件です。
3. 講座名「理学療法の臨床（C1～C-7）」は、新人教育プログラム研修会では履修できません。
履修するためには、「沖縄理学療法講習会」の受講や「沖縄理学療法研究会」への参加等を読み替えることによって履修できます。
4. 3にある講習会、研究会、研修会などは、8月以降に開催が予定されております。適宜、広報誌、協会ホームページ、協会FAX等でお知らせしますのでご確認ください。また、開催案内に読み替えテーマ及び単位を記載しますので重ねてご確認ください。

あなたの研究発表がキャリアアップへ繋がる!!

教育学術局研究支援部では、『平成27年度 理学療法沖縄』への投稿論文を募集しております!!当学術誌に論文投稿することで次のようなメリットがあります。

専門及び認定理学療法士資格取得の“履修ポイント加算”が認められています!!
当県士会学術誌に論文掲載されることで、日本理学療法士会が定める専門及び認定理学療法士資格取得および更新に関わる履修ポイントとして、筆頭演者は10ポイントが認められます。あなたの目指す専門資格を取得する一助にすることもできます!!

“論文検索”するとあなたの論文がヒットするようになります!!

当県士会の学術誌は国際標準逐次刊行物番号（ISSN）にて規格化され、登録しています。国立国会図書館、J-global、医中誌などにも登録、保管されています。国際的にも認められている学術誌です。【ISSN 2187-7718】



研究に対する疑問・質問に対する“サポート”もあります!!

当学術誌に投稿するにあたって、研究デザインや統計的な検討点、その他、疑問点などがありましたら、沖縄県理学療法士会 教育学術局 研究支援部にてサポートしております。些細な点でもどうぞお気軽にご相談ください。

何より一番自分自身の“力”になります!!

論文を作成する過程において、周辺知識を調べたり、共著者とのディスカッションを通して自分自身の知識の整理となり、振り返ってみるとそれが理学療法士としての底力になっていくと考えています。

理学療法士が急増する現状や情報が飛び交う今だからこそ、自分自身のアイデンティティを模索しませんか??

どんな些細なことでもお気軽にお問い合わせ下さい。会員の皆さまの投稿をお待ちしております!!

※投稿規程はホームページよりご参照ください。

<問い合わせ先> (公社) 沖縄県理学療法士協会教育学術局 島袋 雄樹 (シマブクロ ユウキ)

沖縄県理学療法士協会主催 研修案内

通所事業部勉強会テーマ：「通所事業所に役立つ福祉用具」

内容：医療・介護をしていて腰痛で困っていませんか？新しい福祉用具の情報を仕入れて現場で使ってみませんか？医療や介護の現場でとても役立つ福祉用具を勉強する良い機会ができました。移乗や移動を中心に講義と移乗リフトや階段昇降機、歩行器、車椅子などを体験する貴重な時間と期待しています。皆様のご参加をお待ちしております。

日時：平成27年7月14日（火） 19：00～21：00 場所：とよみの杜（大浜第二病院） 2階ふれあいルーム

講師：サトウ株式会社 赤嶺氏 主催：沖縄県理学療法士協会 通所事業部

参加費：無料

*通所事業部勉強会に興味のある方、医療・介護職など多数のご参加をお待ちしております。

【申し込み方法】

下記の内容を記載の上、メールにてお申し込みください。

①氏名 ②所属先 ③職種 ④臨床経験年数 ⑤通所リハビリ経験年数 ⑥会員or非会員

申し込み先：oki.tsuushoriha@gmail.com

問い合わせ先：宜野湾記念病院 理学療法士 松並健治宛 TEL：098(893)2101

締め切り：平成27年7月11日（土）

*当日お聞きしたい質問等があれば事前申し込みの際に記載してください。

*資料や座席等の準備がありますので、事前申し込みの協力をお願いします。

他団体主催 研修案内

痛みのコントロールのプロを目指す方のための「基礎から学ぶ徒手医学」

講師：荒木秀明（「非特異的腰痛の運動療法 症状に合わせた実践的アプローチ」の著者）

内容：初めて徒手療法を勉強される方にも理解しやすく、そして明日から臨床で活用できるように現場でのニーズに適合させ、脊椎変性疾患に加え多彩な病態に起因する疼痛のコントロールを目的としています。

■アドバンスコース

腰部骨盤帯 下肢Ⅱ（腰椎機能障害から診る腰痛）

場所：整形外科 よざクリニック

日時：腰部骨盤帯 下肢Ⅱ：平成27年8月29日（土）14時半～18時半（4時間）30日（日）9時～15時（5時間）

主催：日本臨床徒手医学協会 対象者：理学療法士、作業療法士等 受講料：20000円 定員：30名程度

申し込み先（問い合わせ）日本臨床徒手医学協会のホームページ（<http://www.immsj-seminar.info>）にて

コース内容等確認のうえ、申込み・問い合わせをお願いします。申込締切日：コース1週間前

日本AKA医学会理学・作業療法士会主催 九州・沖縄ブロック地域技術研修コース（沖縄）のご案内

日時：平成27年7月12日（日）9：30～16：30（受付9：00～）

会場：琉球大学医学部附属病院 リハビリテーション部

対象：日本AKA医学会理学・作業療法士会会員およびPT・OT（非会員）（医療類似行為の専門職として就労活動をしていない方）

テーマ：「AKA - 博田法による評価と治療の進め方～肩関節を中心に～」

具体的な症状に即した、臨床応用しやすい内容になっています。

*日本OT協会 SIG認定学会登録済み

受講料：（会員）12000円（非会員）15000円 単位：（会員）2単位

申し込み方法：①氏名②連絡先（施設名・住所・電話番号・FAX）③E-mailアドレス④職種⑤AKA経験年数（おおよそで結構です）を記入のうえ、下記までE-mailまたはFAXにてお申し込みください。

申し込み締め切り：平成27年6月29日（月） 定員：18名

今回、入会をご希望される方は申込みの際にご連絡下さい。

申し込み・問い合わせ先

〒903-0125沖縄県中頭郡西原町字上原207 琉球大学医学部附属病院 リハビリテーション部 担当：長嶺覚子

電話：098-895-1329 FAX：098-895-1495E-mail：akaokinawa@yahoo.co.jp

「～臨床における問題を一緒に解決しましょう！～ 基本的動作促進・介助法」

今回はご参加頂ける先生方の臨床での疑問、改善が難しい患者を担当して悩んでいるケースを講師が解決策を実技と共に教授して頂ける研修会を企画しました。講師は岡山大学病院にて20年以上の臨床経験をもとに技術講習会を全国で行っております。申込み時には是非、臨床における悩み（例：腰痛・膝部の痛み、患者の治療をしているがなかなか改善しない・・・脳血管障害の患者を治療しているが上手く治療ができていないか不安・・・TKA・THAの術後は今行っている治療でいいの？）などを明記してください。臨床に関わることであればなんでも結構です。皆様のご参加をお待ちしております。

期日：平成27年8月23日（日） 時間：9：00～16：30（8：30受付開始）

会場：沖縄リハビリテーション福祉学院6F 講師：築山尚司先生（岡山大学病院リハビリテーション科師長）

受講料：6000円 主催：沖縄Physical Medicine研究会 (Part14)

＜お申込み＞①氏名②性別③職種④免許取得年（西暦）⑤所属施設名⑥常時連絡が取れる番号⑦PDFが開けるアドレス⑧懇親会参加の有無⑨臨床における治療の疑問等以上の9項目を明記のうえ下記のアドレスまでお申込みをお願い致します。尚、お申込みから3日以内に返信を致します。3日以内に返信がない場合はお手数ですが再度ご連絡をお願い致します。沖縄Physical Medicine研究会 研修会担当 渡慶次

「NPO沖縄呼吸ケア研究会」定例勉強会のご案内

日時：2015年7月3日(金)・8月7日(金) 19:00～20:00 ※毎月第一金曜日
場所：那覇市立病院3階講堂 参加費：無料 お問い合わせ：090-5723-2438 (宮平)
沖縄呼吸ケア研究会ホームページ：<http://orc.m.jimdo.com/>

※現在、会員募集しています！興味のある方は是非上記連絡先までご連絡下さい！

「沖縄クリティカルケアリハビリテーション研究会」定例勉強会のご案内

日時：2015年7月25日(土)19:00～20:00 ※毎月第四土曜日 会場：沖縄協同病院 リハビリテーション室
参加費：無料
お問い合わせ(代表世話人)：那覇市立病院098-884-5111 (リハビリテーション科 安村) または宮平携帯 (090-5723-2438) まで

フラットぶらっと2015 in 沖縄

開催日：平成27年7月19日(日) 10:00～18:00 会場：琉球リハビリテーション学院
内容：臨床デモ形式 大会長：比嘉 裕 (Undoya)
全国から集まる熱い臨床家が臨床に近い治療デモという形で発表致します。オーディエンスとのディスカッションからセラピーを深めていく大会です。
受講費：3000円 定員：100名 (先着順)
申込み：今大会はセラピスト参加(治療デモ)、オーディエンス参加(観覧)を設けています。メールにて件名を「フラぶら2015」として、①氏名、②所属先、③セラピストorオーディエンス、④懇親会参加の有無をご明記のうえ、下記連絡先までご連絡ください。
事務局：フラットぶらっと2015実行委員長 比嘉俊文 flatprat2015@yahoo.co.jp

多角的な評価の視点・捉え方 Update

講師：吉満裕樹 (OT、SESSION関西支部長) 《 Outline 》・表在意識と潜在意識・脳の統合・5官覚のユニオン・評価の構造・局所と全身のつながり・筋の評価・治療・末梢血管血流循環アプローチ
《 Key word 》筋反射、多角的な視点、評価、脳の統合
日時：平成27年8月9日(日)10時～16時(9時30受付 昼休憩あり) 会場：沖縄県男女共同参画センターにいるる研修室1 受講料：10,000円 定員：40名 持ち物：ヨガマットまたは大きめのバスタオル。動きやすい服装。
お申込み：wbyt1212@gmail.com (宛先：渡部勇太/ITラボ) メールタイトルに『8月9日セミナー申し込み』と記載し、①名前②職種③経験年数④連絡先(PCアドレスのみ)を明記のうえ、上記連絡先までお願い致します。
主催：セミナー企画活動/ITラボ

第30回リハ工学カンファレンスinおきなわ

「技のちゃんぷる～ 御万人(うまんちゅ)を支えるテクノロジー」
本カンファレンスは、「技のちゃんぷる～ 御万人(うまんちゅ)を支えるテクノロジー」をテーマとし、工学・医学・福祉・教育・行政などの関係分野の方々、障害者本人やその家族・介助者・支援者など「リハビリテーションのための工学技術の応用」に興味をお持ちの方々が、沖縄に集い、障害者や高齢者の日常生活や職場、教育環境など、包括的なリハビリテーション技術を支援するための工学技術(福祉用具・福祉機器・居住環境・支援システム、適用/活用方法のノウハウ・工学的支援に関する活動など)について、情報交換と建設的議論を行う事を目的としております。
日程：2015年11月13日(金)～15日(日) 場所：沖縄県総合福祉センター
大会長：瀧下 修一(沖縄リハビリテーション福祉学院 学院長)

第20回九州ブロック 介護福祉士研修会

開催日：平成28年1月29日(金)～30日(土) 会場：コンベンションセンター
テーマ：「介護福祉士と自立支援～高齢者・障害者とともに生きる」
参加対象：日本介護福祉士会会員、九州各県支部会員、一般、学生等 参加人数：600名

第5回 福祉機器展2015

福祉用具はどんどん進化しています。
皆で用具を見て、触れて、試して、比べてみましょう！
機器展日時：平成27年7月3日(金)10:00～18:00 平成27年7月4日(土) 9:00～15:00 入場料：無料
【お問合せ先】 沖縄県社会福祉協議会 沖縄県介護実習・普及センター
〒903-8603 那覇市首里石嶺町4-373-1 東棟1階 TEL 098-882-1484 FAX 098-882-1486 担当：嘉手苺

テーマ；脳卒中後遺症セミナー

日時：平成27年7月24日(金)19:00～21:00 場所：沖縄県医師会館 3Fホール
主催：グラクソ・スミスクライン株式会社 ※申し込み受付は、当日会場にて行います。

広報部便り

本誌へ研修会案内の掲載をご希望の場合は、当会HPより「広報誌掲載申込書」をダウンロードし、申込書へ必要事項を記入後、当協会事務局まで郵送して頂きますようお願いいたします。尚、掲載の可否については当会の事業目的に照らし、判断いたします。尚、毎月10日締切で翌月号への掲載となります。★掲載内容は概ね300字を目安としています。

[沖縄県理学療法士協会HP<http://www.oki-pt.jp>]

【研修案内に関する問い合わせ】

沖縄県理学療法士協会事務局098-930-5023（月～金曜日9：00～18：00担当：比嘉）

optaoffice@oki-pt.jp

【広報誌HP掲載案内】

本誌は月末に印刷し、月初発行となっております。送付における期間に地域差が生じるケースもあり、皆様には大変ご迷惑をおかけしています。申し訳ありません。本誌は送付前にホームページへ掲載しておりますのでそちらをご利用していただくことをお勧めします。

理学療法士・作業療法士募集

募集人員：若干名

待遇：当院規定に準ずる

勤務時間：9：00～18：00（休憩1時間）

休日：年間107日（月9日）
（365日 シフト制）

給与：当院規定に準ずる

待遇：賞与年2回、各種社会保険完備

応募方法：電話にてご連絡下さい。

施設案内、面接日を調整いたします。（担当：PT與儀まで）

備考：回復期リハ2病棟（115床）を中心に、入院から在宅（訪問、通所）まで積極的に取り組んでいます。
元気のある方大募集！

 医療法人陽心会 大道中央病院

沖縄県那覇市安里1丁目1番37号
TEL：（098）869-0050（リハ室直通）

リハビリテーションクリニックやまぐち 理学療法士募集

当院では、2名の医師が在籍し、リハビリテーション科専門医と整形外科専門医が診察を行い、PT, OT, STが多数在籍し、急性期から慢性期まで、さらに運動器のみならず脳血管系のリハビリテーションも実践しています。学会発表等にも積極的に参加しています。あなたもスキルアップを目指してみませんか。

募集人員：若干名

勤務地：那覇新都心内（那覇市安謝1-10-28）

雇用形態：常勤

勤務時間：9:00～19:00（シフト制・実働8h）
水、土は9:00～13:00

給与：当院規定に準ずる 各種手当有
前職経験優遇

休日：日曜 祝祭日 年末年始 年次有給

待遇：賞与年2回 昇給年1回 残業手当有
社保完備 車通勤可

応募方法：電話連絡の上、面接日決定し、
履歴書持参の上面接します。

応募・問い合わせ：098-864-1100（山口）

リハビリテーションクリニック やまぐち
〒900-0003 沖縄県那覇市安謝1-10-28
TEL：098-864-1100